

# 死亡災害ゼロ・アンダー190 伊勢

令和8年  
7月号

## 令和8年 労働災害発生状況

伊勢労働基準監督署  
速報値

伊勢労働基準監督署管内（伊勢市、鳥羽市、志摩市、度会郡）において令和8年に発生した、休業4日以上之死傷者数（新型コロナウイルス感染症のり患による労働災害を除く。）は、**死亡者数は0人（前年と同数）、休業4日以上之死傷者数は72人（前年より3人減）**となっています。

業種別では、**製造業（19人）**が最も多く、次いで**小売業（10人）**と**社会福祉施設（10人）**が続きます。

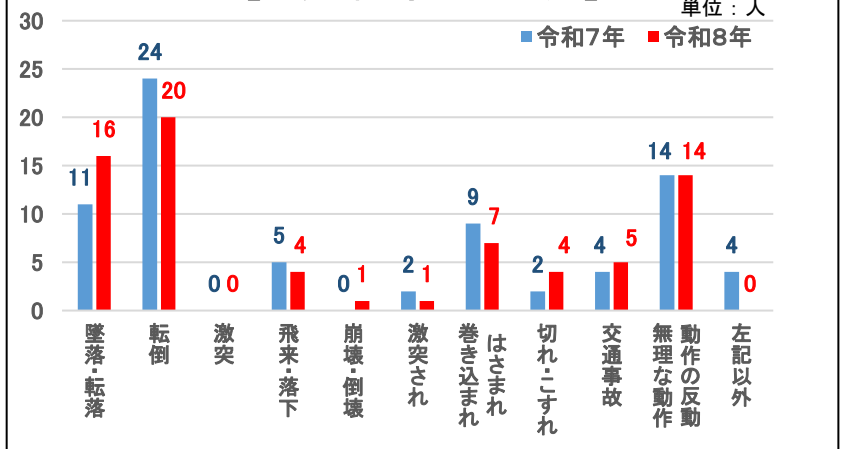
事故の型別では、**転倒（20人）**が最も多く、次いで**墜落・転落（16人）、腰痛等を含む無理な動作・動作の反動（14人）**となっています。

特に、墜落・転落災害は、昨年より増加しています。裏面の「墜落災害防止強調月間」に取り組みましょう。

【令和8年 休業4日以上之死傷災害発生状況 伊勢署】

	令和7年		令和8年		前年比	
	死亡	死傷	死亡	死傷	(死亡)	(死傷)
全業種		75		72	-3	-4.0%
製造業		13		19	+6	+46.2%
建設業		9		9	±0	±0.0%
道路貨物運送業		3		3	±0	±0.0%
林業		2		0	-2	-100.0%
小売業		13		10	-3	-23.1%
社会福祉施設		7		10	+3	+42.9%
旅館業		3		3	±0	±0.0%

【全産業・事故の型別】



### 管内の労働災害事例

【墜落・転落 休業4日以上】

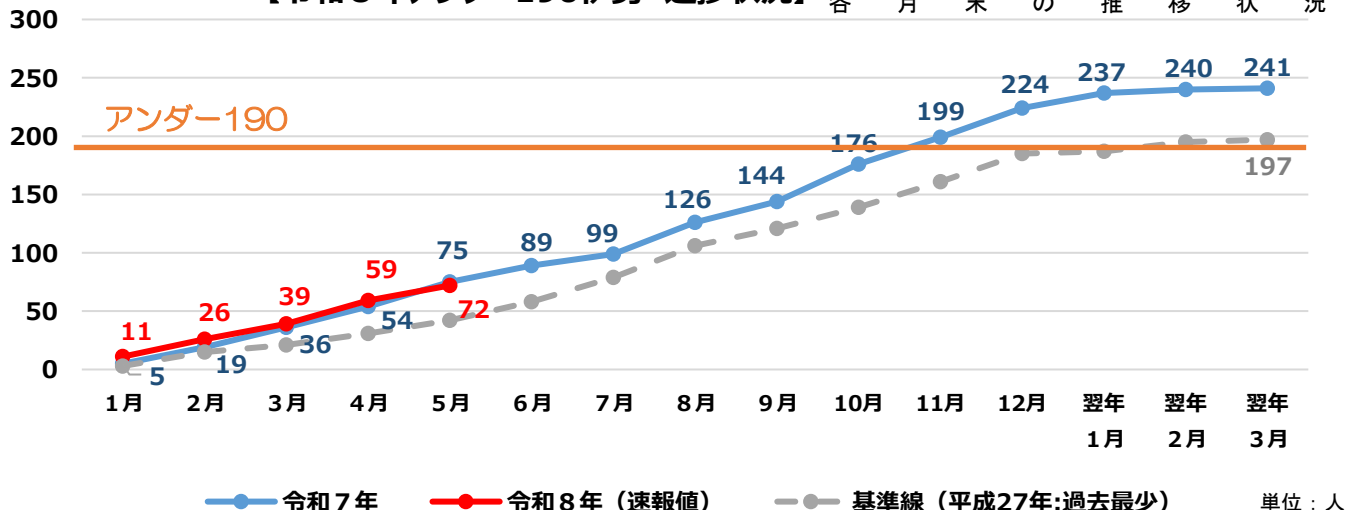
取引先の工場で、荷積み作業を行っていたところ、トラックの荷台に上る際足を滑らせて転落した。

トラックには、昇降設備が設けられていなかった。



【令和8年アンダー190伊勢 進捗状況】

休業4日以上之死傷者数  
各月末の推移状況



# 令和8年度「墜落災害防止強調月間」実施中!



あせるな

いそぐな

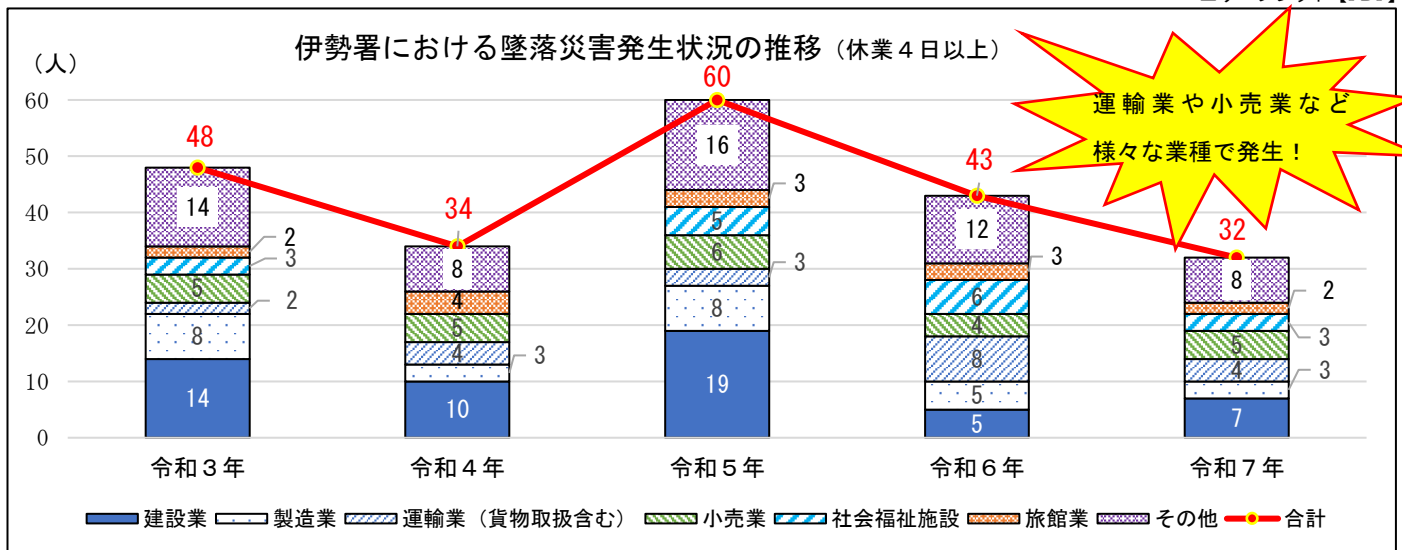
おこたるな

「墜落・転落」による労働災害は、建設業に関わらず、運輸業のほか、様々な業種で多発し、他の労働災害に比べて被災による重篤度が高くなっています。そこで三重労働局では、7月と12月を「墜落災害防止強調月間」と定め、墜落災害防止の取組を推進しています。



▲リーフレット【PDF】

右記のチェックリスト付きリーフレットをダウンロードし、作業に応じた「墜落によるリスク低減措置」を講じましょう。



## STOP! 熱中症クールワークキャンペーン実施中!

職場での熱中症により全国で年間約30人が亡くなり、1,000人以上が4日以上仕事を休んでいます。

令和7年の全国の職場での熱中症による休業4日以上死傷者数は過去最多(1,803人、前年比約43%増)となりました。また、昨年から法改正により職場における熱中症対策が強化されたので、改めて右下のQRコードから確認しておきましょう。



重点取組期間  
**7月**  
にすべきこと



- 暑さ指数の低減効果を再確認し、必要に応じ対策を追加
  - 暑さ指数に応じた作業の中断等を徹底
  - 水分、塩分を積極的に取らせ、その確認を徹底
  - 作業開始前の健康状態の確認を徹底、巡視頻度を増加
  - 熱中症のリスクが高まっていることを含め教育を実施
  - 熱中症のおそれがある者を発見したときは、躊躇することなく救急隊を要請
- 熱中症対策情報はこちら▼



お問合せ先 伊勢労働基準監督署 安全衛生課  
TEL 0596-28-2164

伊勢労働基準監督署からのお知らせ 検索

